

February  
2.15

1998  
No. 717

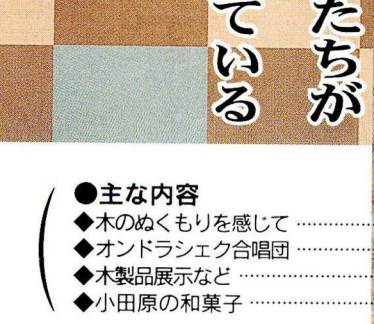
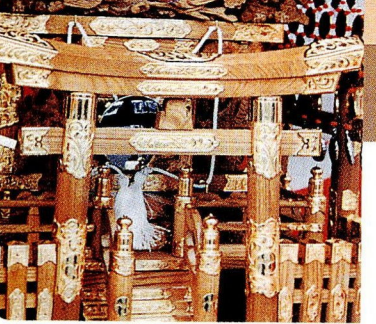
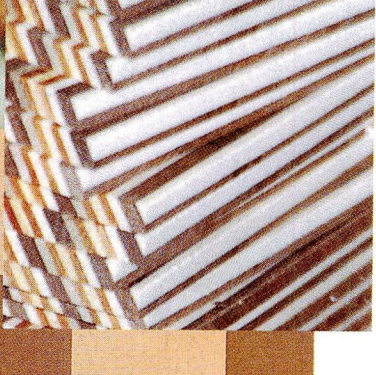
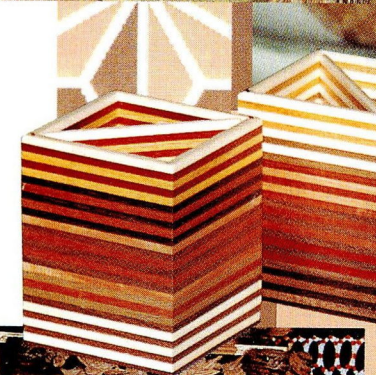
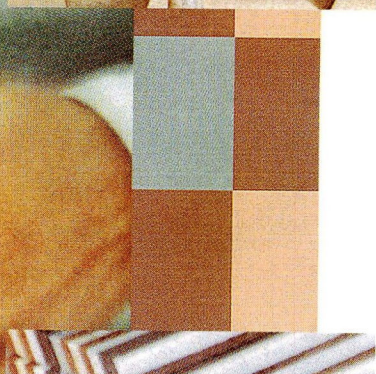
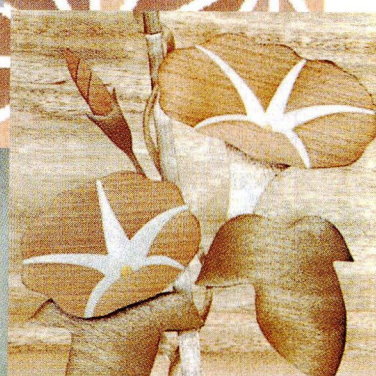
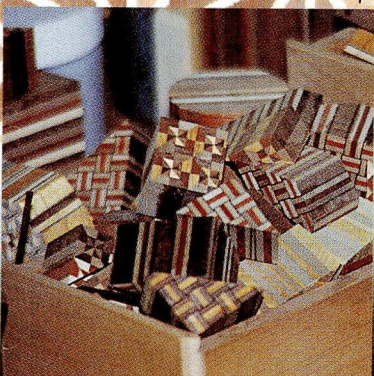
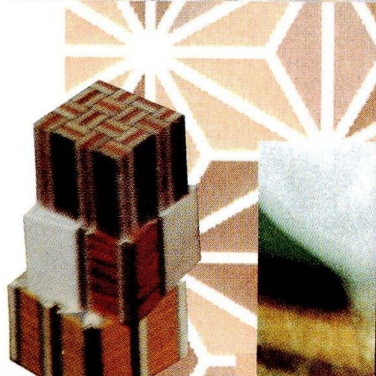
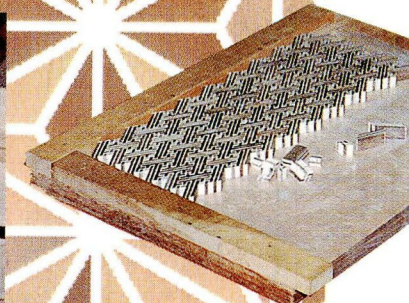
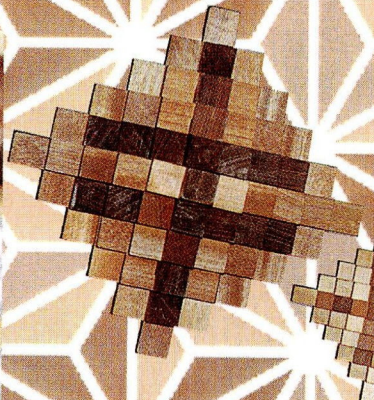
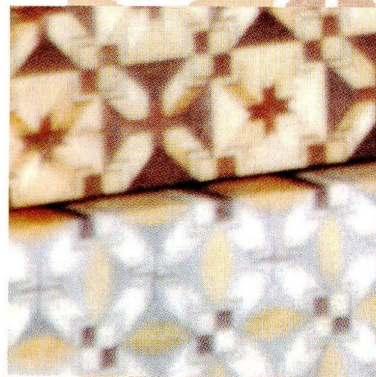
# 小田原

広

報



発行 小田原市  
小田原市荻窪300番地  
☎ 250-8555  
編集 広報広聴課  
☎ 0465(33)1261  
FAX 0465(32)4640  
(毎月1・15日発行)



## 木のぬくもりを感じて

伝統を伝え、新しい感性を注ぎ込む人たちが

このまちには生きている

### ●主な内容

- ◆木のぬくもりを感じて ..... 2
- ◆オンドラшек合唱団 ..... 4
- ◆木製品展示など ..... 5
- ◆小田原の和菓子 ..... 12



▼楠・水木・桑・青肌・黒柿・苦木・桜など35種類もの木を使って作られている木象嵌。もともとは、箱などに貼り付けていた。額装したのは内田さんが最初。内田さんの作品は浮世絵をもとにして作られた古典調のものが多い。

内田定次さんは「木象嵌の魅力は木の色で作品をイメージし絵を作ることができること」と話す。現在、近隣で木象嵌に取り組む職人は内田さんを筆頭に6人。「基礎は教えるが、それからはやる気次第。好きになることが進歩のコツ。みんな素質があるよ。もっと多くの人に木象嵌を知ってもら



木象嵌は、まるで木で作った絵画のよう。デザインにあつた色の木を選び、2枚の板を重ね合わせ、板に下絵を置いて木工用糸のこみシンで挽き抜き、はめ込む。その後、薄く削り、箱に貼り付けたり、絵として飾ったりする。薄く削るのは小田原独特のもの。

ほれいむことが  
進歩のコツ(木象嵌)



▼従来の古典調のものとは異なり、自動車など斬新なデザインに取り組んでいる



写真右：内田定次さん・左：遠藤健太郎さん



うためには、土産物ではない、なにか新しいものを作らなければ」。

60年もの間、木象嵌作りに携わってきた内田さんの技を受け継ぐのは、50歳も年齢が違ふ遠藤健太郎さん。

平成4年、市は後継者育成奨励金制度を設け、木象嵌細工の後継者を募集した。これが、遠藤さんと木象嵌との出会いである。木象嵌を知っていたわけではなかった。

「自動車の部品製造の仕事をしていたが、手先が器用だったこともあって、自分で何かにチャレンジしてみたかった」のだという。

「人に聞くのは好きではない。自分で苦労しながら作るのがいい」と語る遠藤さんは、これまでない新しいデザインにも取り組みんでいる。「それぞれの木が持つ自然の色を自分のイメージに合わせて、組み合わせるところが魅力。今は薄く削るのが主流だが、これからは立体的な作品を作ってみよう。自分が認められるいい作品を作ることが、木象嵌をPRすること

力。今は薄く削るのが主流だが、これからは立体的な作品を作ってみよう。自分が認められるいい作品を作ることが、木象嵌をPRすること



# のぬくもりを感じて

— 伝統を伝え、新しい感性を注ぎ込む人たち —

このまちには、伝統的な技術を受け継いだ木製品作りの職人がいる。自然からの恵みに人の手を加えることで、新たな命を注ぎ込むかのような。そしてまた、この伝統に新しい感性を加えて、自分なりの作品を作ろうとしている芸術家や若者もいる。

長い歴史の中で築かれた伝統・技術が、今も生き続ける小田原のまちだからこそ、こうした人たちの姿を目の当たりにできるはず。「木」というものを通して伝統を伝え、そしてそれを受け継ぎ、創造する人たち。それぞれの思いが、明日の小田原へ伝えられていく。

木製品の展示会など  
5ページをご覧ください

伝統の中に生きる  
独創性に魅かれて(寄木細工)

さまざまな色の木片を組み合わせて、この表面を特別な艶で削る。すると、金太郎飴と同じ原理で、紙のように薄くて美しい模様の板が何枚もできる。この薄い板を木製の器や箱などに貼っていくことで、寄木細工は作られていく。むくの木片をそのまま使った寄木細工の製品もある。模様の種類は、木片の組み合わせ次第で無限にあるという。

そんな寄木に魅せられ、寄木職人の道を選んだ若者たちが、小田原のまちで働いている。もらった景品や土産物屋で寄木の美しさに感動して職人を志した人もいれば、宮大工であった父の影響で木に興味をもった人もいいる。そして、大学でデザインを学びながら、寄木のもつ伝統と独創的なデザイン要素の調和に魅せられた人も。

寄木を始めたきっかけも経年数も異なる

とつながる」とも。

「自信作はないんです。必ず、どこか気に入らないところがあるんです」。話ばかりからは、後継者としての気負いは感じられない。





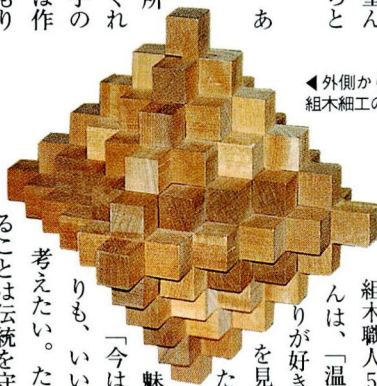
「木のぬくもりを残しながら、自分なりのデザインを製品として作り出せることが何よりの魅力」。

そうした思いは誰もが共通して抱いている。彼らの上司であり、寄木職人の先輩でもある露木清勝さんは言う。「自分は、親の職業を継いで寄木に関わった。ところが彼らは親の職業を継いだわけでもなく、自ら望んで寄木細工に携わっている。そこが彼らと私の決定的な違いだ」。

伝統的な技を伝えようとする先輩職人。そして、寄木のもつ芸術性と独創性に魅かれる若い職人たち。それぞれ思いの中、伝統は受け継がれていく。



◀外側からは分からない組み合わせの存在が、組木細工の大きな魅力



もしれない」とも。

「自分たちの作った物がどのような場所であれ、どのような人たちが買ってくれるのかまでを考えると、いい作品は作れない。もちろん、木の美しさやぬくもりを伝えることも」。

「今は伝統を守ることよりも、いい作品を作ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

「今後は伝統を守ること」

▶動物の形をした組木細工。分解し、再びもとの姿にできたときには、きっと笑顔に。

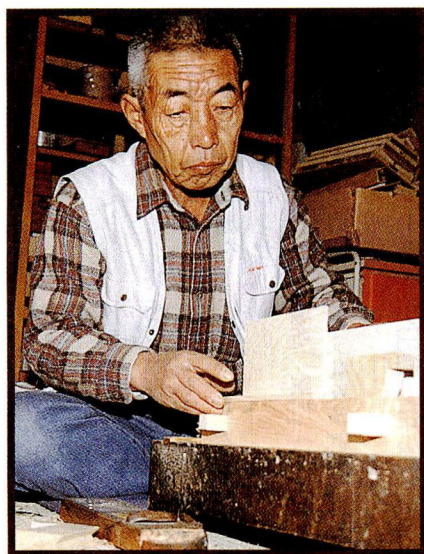


▲近藤さんが作った神輿。3800もの木製パーツが、釘を使わずに組み立てられている。



▲全国の博物館や大学で使われている標本ケースにも、小田原指物の伝統技術が生きている。

指物とは木材を組み合わせて作る、箱やたんすなどの製品を言う。



近藤敏雄さん

46年もの間、木の中で生きてきた熟練指物師・近藤敏雄さんは、その思いを伝える。



▲身近な小田原指物として、ペン立てやおもちゃなどがある。

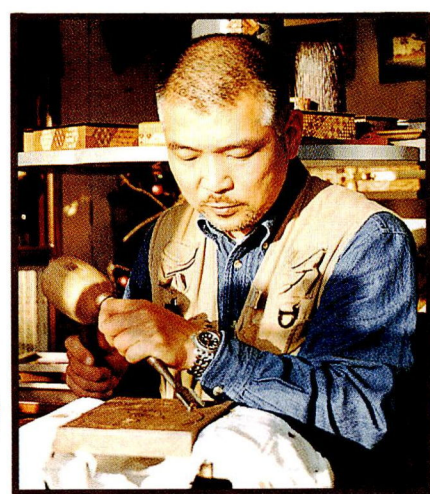
100年生きた木で作った100年使え

「中央公民館の日曜大工教室で16年もの間、講師を務めた。指物師として後継者を育てるのと同時に、木というものをあまり知らない人に伝えていくことが、伝統を守ることに通じると思う。そして、『100年生きた木で作った物は100年使え』と教えられたことを、この使い捨て時代の中で伝えるのも私の役割」。

「芸術家は、とかく西洋を目標にしがちだが、歴史は大切なもの。日本が行き着くところは、木（和）の文化だと思える。伝統工芸の技術と彫刻家の創造力を合わせれば、きっと新しい提案ができるはず。それを世界に発信できたら素晴らしいですね。未来への夢は大きく膨らんでいる」。



▶月をモチーフにし、木とブロンズを使った作品「希望」。「人間は自然から見ると小さなものだ。しかし、さまざまな想いを抱いて生活している」ことを表現しているのだという。



北村憲司さん

小田原の魅力は素材が全てであること





## 春の風がヨーロッパから 天使の歌声をはこんでくる



チェコ共和国。ヨーロッパ大陸の中央に位置し、中世の芸術・文化が色濃く残る歴史のまちから、40人の天使たちが小田原にやってきました。首都プラハから東へ約500km、ノヴィイチン市に1967年に設立されたオンドラシエク合唱団は、ベルギー、イタリア、ドイツなどヨーロッパ各地での演奏を始め、アレックス・オ国際合唱コンクール（イタリア）第1位、ラングレン国際フェスティバル（イギリス）第1位など、世界的にも高い評価を得ています。

今回は13歳から18歳までの選抜メンバー40人が初来日、市内各地でコンサートや交流事業を行います。

その澄んだ響きの中に、遙かに遠い東欧の文化を感じてみませんか。



## ようこそ！ チェコ・オンドラシエク 合唱団

### 小田原青少年 国際交流コンサート

チェコと小田原の青少年たちが国境を越えて交流を深め合うジョイントコンサート。

出演 オンドラシエク合唱団、小田原青少年少女合唱隊、南足柄ジュニア・コーラス、小田原ジュニア弦楽合奏団、相洋高校和太鼓部

日時 3月27日（金）午後6時30分開演

場所 市民会館大ホール

入場料 1000円（全席自由）

前売り 文化交流課（市役所4階）、井上楽器、大村楽器リベルテ店で販売。

チェコ・オンドラシエク合唱団 & 小田原青少年少女合唱隊

### 春のミニコンサート

ちよつと意外な場所でのコンサートをお楽しみください。入場は無料です。

◆チェコ・オンドラシエク合唱団来日記念・市民ロビーコンサート

日時 3月25日（水）午後0時20分～50分

場所 市役所2階市民ロビー

◆Dear Earths 生命の星・地球博物館コンサート

日時 3月26日（木）午後1時～1時45分

場所 生命の星・地球博物館

◆桜の花か歴史の華か 小田原城銅門オープン記念コンサート

日時 4月2日（木）午後1時30分～2時15分（雨天中止）

場所 銅門（城址公園内）

文化交流課 ☎ 331703

### 小田原青少年少女合唱隊 35周年記念演奏会

小田原青少年少女合唱隊35周年記念演奏会でもオンドラシエク合唱団の歌声を披露します。

①日時 3月28日（土）午後2時開演

場所 市民会館大ホール

入場料 2000円

②日時 3月29日（日）午後2時開演

場所 東京・カザルスホール

入場料 2500円

小田原青少年少女合唱隊・内田 ☎ 378658

## 市長随想

ゆつくり食べよう！

文 小澤良明

『もう少しゆつくりと食べなさいよ』『お前にそんな食べ方を教えたつもりはないのに・・・』。

私が家族みんなと夕食を共にすることは減多にないのだが、そんな時に限ってのつけから母が文句を言う。どうも少しせっかちで品のない食べ方が目立つらしい。

大勢の方々との会食や短時間に何ヶ所かの席を渡り歩くような機会が多いせいか、何時の間にか、寸暇を惜しんで口に放り込む↓飲みくだす↓品が悪いという図式が板につき過ぎてしまったのか。

埒もない不健全な話で、仕事のため・・・とか偉そうなことを言うつもりは全くない。大なり小なり全国の首長が日常的に繰り返している食べなければならぬ時に食べられないということに起因する悪習である。





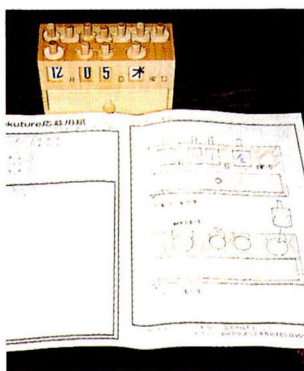
# 木の魅力 木文化を見る

Mokuturo

あなたのウッドクラフト展

市民の皆さんから寄せられたアイデアと、小田原木製品を製作する青年たちの技術がひとつになり、すばらしい木工作品ができました。アイデア募集から半年。発案者と若手職人の共同作業で創られた作品をご覧ください。

日時 2月20日(金)～22日(日)  
午前10時～午後8時  
場所 イトーヨーカドー  
間箱根物産連合会 ☎224896



湘南ウツズマン小品展  
生活の道具としての木製品

皿、盆、鉢、椀など日常的な食卓洋品を題材に、小田原の若手工芸家グループが新作を発表。木目を生かし、色彩にも工夫を凝らしました。

日時 2月23日(月)～27日(金)  
午前9時～午後5時  
場所 市役所2階ロビー  
間商工課 ☎331515

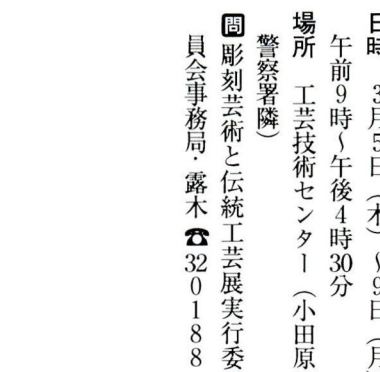


おだわらの木・おだわらのフォルム展

小田原市の木「くろ松」を使った工芸家・彫刻家・市民アーティストたちの作品展。1辺30cm四方の「くろ松」に、それぞれの思いを自由に表現した作品83点を展示します。

この事業には「小田原市ふるさと文化基金」の利子が活用されています。

日時 3月5日(木)～9日(月)  
午前9時～午後4時30分  
場所 工芸技術センター(小田原警察署隣)  
間彫刻芸術と伝統工芸展実行委員会事務局・露木 ☎320188



木製品フェア'98  
ウッドイクラフトコンペ

日時 3月6日(金)～8日(日)  
午前9時～午後5時  
場所 市民会館

内容 伝統工芸品展示会/木象嵌、寄木、漆器の実演/木工体験(こけしの彩描・組木の組み立て・秘密箱に挑戦など)/木製品の展示、即売、抽選/Mokuturo 展入選作品展示  
間商工課 ☎331515



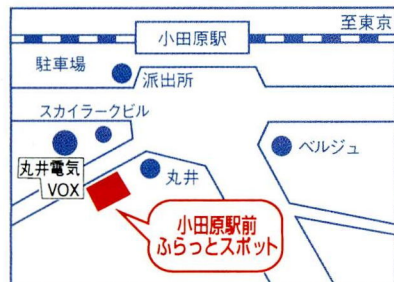
## ご利用ください 駅前ふらっとスポット

小田原駅前と国府津駅前のふらっとスポット窓口コーナーでは、早朝・夕方・土曜日でも、住民票などの発行ができます。なお、印鑑証明、身分証明、税証明の発行には、事前に戸籍住民票への電話予約が必要です。

また、窓口コーナーは証明書を発行するところですので、印鑑登録や戸籍の届出、転出・転入届などはできません。ご注意ください。

### 駅前ふらっとスポット 窓口コーナー開設日時

○月～金曜日 午前7時30分～午後7時  
○土曜日 午前8時30分～正午  
・小田原駅前 ☎24-3731  
・国府津駅前 ☎47-2133  
間戸籍住民課 ☎33-1381

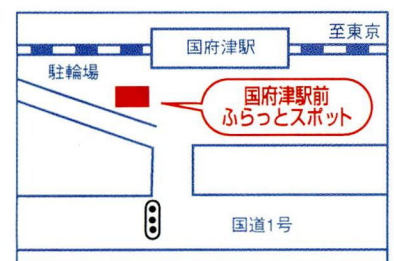


### 生涯学習室をご利用ください

小田原駅前と国府津駅前のふらっとスポットには生涯学習施設があります。

国府津駅前ふらっとスポットの生涯学習室は個人利用もできます。電車をお待ちの間の読書や友達との勉強会などにもご利用ください。

間社会教育課 ☎33-1721



先輩や友人達にも「いい加減に仕事を整理しろ」、「身体を粗末にするな」、「余力がないリーダーは失格だ」とまで言われ、それをもっともな話と思いつつも、仕事が好きで、人が好きで、体力にまかせて己の健康と引き替えにやたらガンバル全国首長の代表選手のような私なのである。

そんな生活の中で当然のことのように食べ方も品が悪くなってきたのだらう。早い早〇〇芸の内、と戦国武者ならば誇った筈であるから、人様とお逢いする場所は全て仕事、と日々常在戦場の気分である私からすれば、母に叱られたことも私なりの勲章かな、と変に自分をなぐさめたいような気もするのだが、妻や倅達までもが、そうだ、の合唱では、いくら開き直っている私でも気にせざるを得ない。身体髪膚これを受くるに受く、で、食べ方だけでなく健康のことまで心配されながら母に強く言われるとましてやである。

しかし逆に、悪習を身に負いながらも奮闘努力している我が身を秘かに「愛おしい」と思うこともある。一人でも多くの人と接触し、交流を深めることがどれほど大切かと確信を持つからである。有森裕子さんではないが、何時の日にか「自分を誉めてやりたい」と言えるようになるかも、と母の心配をも顧みず、懲りもしないでガンバルマンを続ける私でもある。

どちらにしても「ゆっくり食べよう!」と心に言い聞かせる今日この頃である。



## 共同募金運動の結果

平成9年度10月の「赤い羽根」の一般募金は、2,041万5,186円、年末たすけあい募金は、1,283万8,196円でした。

一般募金は、神奈川県共同募金会に送られ、県内の社会福祉協議会や社会福祉施設、福祉団体などに配分されます。年末たすけあい募金は、本市社会福祉協議会の配分委員会で次のように配分されました。

ご協力ありがとうございました。

### 配分対象・金額

#### ○準要保護世帯

523世帯 426万8,000円

#### ○ねたきり老人の介護者

363人 363万円

#### ○痴呆性老人の介護者

105人 105万円

#### ○精神薄弱者（重度・最重度）の介護者

275人 275万円

#### ○身体障害児（1級・2級）の介護者

72人 72万円

#### ○社会福祉施設

9施設 45万円

#### ○配分留保額（平成10年度へ）73万円

☎ 社会福祉協議会 ☎ 35-4000

## 飯田岡土地地区画整理地内の住宅地を売却

飯田岡土地地区画整理事業区域内の保留地を公開抽選により売却します。

詳しい案内は、現地の事務所で配布しています。

区画 3区画（1区画約123㎡）

申込期間 2月20日（金）～25日（水）

☎ 飯田岡土地地区画整理組合（飯田岡73-1）

☎ 37-5581 都市整備課 ☎ 33-1593



## 中小企業退職金共済掛金に補助

市は、中小企業で働く方たちの雇用の安定や福祉の向上のために、中小企業退職金共済、または特定退職金共済に加入している事業主に、共済掛金の一部を補助しています。

補助金交付期間は、共済制度に新規加入した月から3年間（平成6年2月以降に加入）です。忘れずに申請してください。小規模企業共済制度はこの制度の対象ではありません。

受付期間 2月24日（火）～3月10日（火）

※今回の受付対象は平成9年1月～12月の12か月分。受付期間は守ってください。

☎ 商工課 ☎ 33-1513

## 人権相談所を開設

日時 3月3日（火）午後1時～4時

場所 小田原ビブレ

内容 家庭内や隣近所のもめごと、相続・離婚・扶養、いじめなど

☎ 横浜地方法務局小田原支局 ☎ 23-0181

## 農地法の許可申請書など提出期限が変わります

農地法の許可申請書などの提出期限は、これまで前月末日でした。3月の農業委員会審議分から、提出期限を当月5日から10日に変更します。市街化区域内農地の転用届出の提出期限は変わりません。締切日が土・日・祝日の場合は、前日締め切りです。

（例）3月審議分の締め切り

従来 2月27日→今後 3月10日

☎ 農業委員会 ☎ 33-1748

## 国民年金保険料の前納保険料が安くなります

平成10年度（平成10年4月～平成11年3月）の国民年金保険料は、1か月13,300円です。4月中に、1年分または前期6か月分（4～9月分）を、後期6か月分（10～3月分）を10月中に一括して納めると、表のとおり保険料が安くなります。

前納されている方で、新たに口座振替を希望する方は、預金通帳・印かん・年金手帳を持って、銀行で手続きをした後、3月6日までにご連絡ください。また、前納を新たに希望する方や、口座振替をご希望する方も、3月6日までに保険年金課に連絡をしてください。

前納保険料の納期は4月30日（木）です。

☎ 保険年金課 ☎ 33-1867

| 納付方法  | 金額 | 合計                          | 割引額             |
|-------|----|-----------------------------|-----------------|
| 毎月納付  | 定額 | 平成10年4月～11年3月<br>月額 13,300円 | 159,600円        |
|       | 付加 | 上記金額に月額400円<br>年額4,800円を加算  | 164,400円        |
| 1年前納  | 定額 | 年額                          | 155,750円 3,850円 |
|       | 付加 | 年額                          | 160,430円 3,970円 |
| 6か月前納 | 定額 | 4～9月分・10～3月分                | 78,920円 880円    |
|       | 付加 | 4～9月分・10～3月分                | 81,290円 910円    |

## 市民プラザ

### ●中国語研修会・第2の世界語 ニーハオからのSTEP

会員を募集します。

日時 毎月第3水曜日午後6時～

場所 尊徳記念館

会費 無料

☎ 申込 尾崎 ☎ 36-4995

### ●水彩画教室

日時 毎月第1・3水曜日午前10時～正午

場所 中央公民館

会費 月2,500円

☎ 申込 鳥居 ☎ 34-4688

## 固定資産課税台帳の縦覧

日時 4月1日（水）～20日（月）午前8時  
30分～午後5時（土・日は除く）

場所 資産税課（市役所2階）

資産税課 ☎ 33-1361

## ●栄町駐車場をご利用ください●



料金 最初の1時間 300円

以降30分ごとに100円

栄町駐車場 ☎ 24-7007



## お知らせ

### びんの出し方

びん類は、現在、資源として月1回収集しています。ガラスびんは、中身の品質をしっかり守るばかりでなく、使用後も洗って再利用したり、道路の路盤材などとして活用ができるため、リサイクルの優等生と言われる、環境にやさしい優れた容器です。中でも、ビールびんなどのリターナブルびんは丁寧に扱うと20回から30回も繰り返して活躍します。

そこで、市で収集する以外に、小田原小売酒販組合加盟店など（店頭「エコストア協力店」のポスターを掲示）のご協力で、ビールびんの店頭回収をさらに進めることになりました。ビールびんは、お買い求めになった酒屋さんなどの「エコストア協力店」にお持ちください。また、店舗によっては、一升びんなども取り扱っている場合がありますのでお問い合わせください。

なお、市の収集やエコストア協力店にびんを出す時には、キャップや栓は必ず取りはずして出してください。

#### <びんの日に出不せないもの>

- ・湯飲みや茶わんなどの瀬戸物・陶磁器は「燃せないごみ」
- ・飲料以外の化粧品などのびんは「燃せないごみ」

☎ 環境総務課 ☎ 33-1471

### 障害者の歯科検診

#### ●重度心身障害児者歯科検診

日時 2月26日(木) 午前9時30分～正午

場所 保健センター

内容 歯科検診と相談・指導

☎ 障害福祉課 ☎ 33-1467

#### ●歯科二次診療所

一般の歯科医院で治療が困難な障害者の方々がご利用できます。診療は予約制。電話で直接申し込んでください。

予約受付 月～金曜日午前9時～午後4時30分（金・土・日曜、祝祭日は休診）

場所 南鴨宮2-27-19（県営住宅ペアー・ハイム鴨宮2階）

対象 小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町にお住まいの障害をお持ちの方

☎ 歯科二次診療所 ☎ 48-6775

### 就職相談会

今春卒業の学生、中途退職者を問わずご参加ください。小田原市、南足柄市、秦野市、足柄上郡・下郡を中心に企業が多数参加し、説明・面接などを行います。

日時 2月24日(火) 午後1時～4時

場所 中央公民館

☎ 商工会議所 ☎ 23-1811

公共職業安定所 ☎ 23-8609

商工課 ☎ 33-1513

### 特別弔慰金を支給

受付は3月31日まで

戦没者などの遺族で、平成7年4月1日現在、公務扶助料、遺族年金などの受給権をもつ遺族がいない方で、未請求の方に特別弔慰金が支給されます。

受付期間は、3月31日まで。請求手続きがまだの方は、お問い合わせください。

☎ 福祉総務課 ☎ 33-1863

### 中小企業のための融資制度

対象 市内に1年以上事業所を持ち、現在営業している中小企業者。個人事業主は市内に1年以上住み、1年以上同一事業を営んでいる方

融資制度 中小企業小口資金／中小企業中元歳末資金／大型店対策特別資金／事業所立地適正化資金／緊急経営安定特別資金

※資金ごとに用途、貸付限度額、返済期間、利率、申込先などが異なります。融資制度と併せて信用保証料補助制度もありますので、ご利用ください。

☎ 商工課 ☎ 33-1511

### 梅干コンクールの結果

小田原梅干コンクールの審査会が1月23日に梅の里センターで開かれました。このコンクールは特産品である梅の消費拡大とイメージアップのために開かれています。

今回は、普通の梅干132点、工夫した減塩梅干13点の応募がありました。これらを姿、味、色などの基準により審査がされ、34点の入賞が決まりました。

優等受賞者（敬称略）

- ・県知事賞 穂坂珠美（曾我別所）
- ・市長賞 菅沼桂子（曾我原）
- ・市議会議長賞 菅沼重雄（曾我原）
- ・農業委員会賞 野地孝雄（田島）
- ・梅の里づくり推進協議会長賞 柏木洋子（上曾我）

☎ 農政課 ☎ 33-1491



### 建築物防災週間

3月1日(日)～7日(土)

小田原市では、東海地震や神奈川県西部地震の発生が心配されています。建築物防災週間に市では、多くの人が利用する建築物を対象に、避難施設などの安全点検や、耐震診断、耐震改修などの普及・啓発をします。

また市では、木造住宅の耐震診断費用の補助や防災相談を受け付けていますので、ご利用ください。

☎ 建築指導課 ☎ 33-1433

### 公共下水道に接続を

下水道は、家庭や工場などから出る汚れた水をきれいにし、自然にもどします。下水道に皆さんが接続することで、川や海の水質が守られます。

下水道処理区域内（いつでも下水道に接続できる区域）で下水道に接続していない方は、早めに接続してください。接続には無利子の貸付金や補助金の制度があります。

☎ 下水道総務課 ☎ 33-1614

### 生まれ変わる巡礼街道

巡礼街道の西端には坂東3観音5番札所として有名な飯泉山勝福寺があり、当時は巡礼者の多くが往来していたので、「巡礼道」という古称があります。

そこで、平成5年度から行っている巡礼街道の道路工事では、歩道に素朴な土の風合いをいかした自然風ブロックの舗装をし、連続的に植栽樹を置いて、やすらぎとうるおいが感じられるようにしています。さらに案内板を設置するなど、「巡礼道」という古称にふさわしく、また、市民に親しまれるよう整備していきます。生まれ変わる巡礼街道にぜひお越しください。

なお、今年度の巡礼街道の工事は、県施工分をのぞき完了しました。来年度で全線が完成します。

☎ 道路建設課 ☎ 33-1543



### 市議会3月定例会の予定

3月定例会は2月24日(火)から3月26日(木)まで開かれる予定です。本会議は午前10時開会。代表質問項目一覧を2月末から支所・連絡所と図書館で配ります。

#### 主な会議

- 2月24日(火) 本会議（施政方針演説・提出議案説明など）
- 3月3日(火) 本会議（各会派代表質問）
- 4日(水) 本会議（各会派代表質問）
- 5日(木) 本会議（各会派代表質問）
- 11日(水) 予算特別委員会
- 12日(木) 予算特別委員会
- 13日(金) 予算特別委員会
- 16日(月) 予算特別委員会
- 17日(火) 予算特別委員会
- 19日(木) 予算特別委員会
- 26日(木) 本会議（予算特別委員会審査結果報告）

☎ 議会事務局 ☎ 33-1761



## 個人事業者の消費税の確定申告

個人事業者の消費税の申告と納税は、3月31日(火)までです。平成7年分(基準期間)の課税売上高が3,000万円を超える個人事業者は、消費税の申告が必要です。平成9年分の確定申告から、申告書に付表を添付することになりましたので、注意してください。

税務署と税理士会では、消費税と所得税の同時相談を行っています。お気軽にご相談ください。

☎ 小田原税務署個人課税第1部門

☎ 35-4511内線412

## 小田原市総合計画審議会が答申

小田原市総合計画審議会は、市から新総合計画の基本構想案・基本計画案の諮問を受け、約半年にわたり慎重かつ精力的に審議してきました。そして、1月19日に市長に答申をしました。

答申では、新総合計画案を21世紀初頭までを見通したまちづくりの指針としておおむね妥当であると判断しています。

小田原市総合計画審議会委員(敬称略)

会長 大野真一(市議会議員)

副会長 野地博(市自治会総連合会長)

相川正義、大曾根善治、小林俊夫、関野隆司、中島春子、二見健一、守屋喜代松(以上市議会議員)、井上嘉夫(商工会議所会頭)、栗田康宏(青年会議所直前理事長)、椎野典子(市母親クラブ連絡会会長)、志村健三(市老人クラブ連合会会長)、橋本正俊(西湖地区行政センター所長)、諸星照美(小田原・足柄地域連合議長代行)、石井敏(愛知県立芸術大学名誉教授)、小館静枝(小田原女子短期大学学長)、後藤春彦(早稲田大学理工学部助教授)、昌子住江(関東学院大学工学部助教授)、松村みち子(タウンクリエイター代表)

☎ 企画政策課 ☎ 33-1253



## 交通災害共済制度

市では、万一交通事故でけがをしたときに、皆さんがお互いに助け合う交通災害共済制度を設けています。

見舞金請求の対象 国内で起きた自動車・原動機付自転車・自転車などでの事故で、医師などの治療が1週間以上あったとき。

自転車での単独転倒でも事故になります。このときも警察に届けてください。

掛金 16歳以上500円/16歳未満300円

見舞金

・死亡のとき100万円

・医師などの治療を受けたとき

1年以上25万円/6か月以上13万円

3か月以上7万円/1か月以上3万円

1週間以上2万円

共済期間 4月1日～翌年3月31日

※4月2日以降に加入のときは、掛金を納めた日からその日の属する年度末まで

加入申込 市民生活課(市役所2階)、支所・連絡所、マロニエ(住民窓口)で、いつでも加入できます。

※2・3月の更新時には、各自治会で、平成10年度分の加入を取りまとめています。

☎ 市民生活課 ☎ 33-1851

## 最低賃金の改正

最低賃金は、すべての労働者に適用され、事業主はこれ以上の賃金を支払わなければなりません。地域別最低賃金と産業別最低賃金が同時に適用されるときは、高い方の金額以上を支払わなければなりません。

☎ 神奈川労働基準局 ☎ 045-211-7354

小田原労働基準監督署 ☎ 22-7151

|     | 最低賃金の件名                                | 最低賃金額  |      |
|-----|----------------------------------------|--------|------|
|     |                                        | 1日     | 1時間  |
| 地域別 | 神奈川県最低賃金                               | 5,368円 | 677円 |
|     | 塗料製造業                                  | 6,312円 | 791円 |
|     | 鉄鋼業                                    | 6,174円 | 772円 |
|     | 非鉄金属・同合金圧延業、電線・ケーブル製造業                 | 5,914円 | 743円 |
| 産業別 | ボイラ・原動機、建設機械・鉱山機械、金属加工機械、一般産業用機械・装置製造業 | 6,108円 | 767円 |
|     | 電気機械器具製造業                              | 6,007円 | 756円 |
|     | 輸送用機械器具製造業                             | 6,061円 | 761円 |
|     | 自動車小売業                                 | 6,060円 | 761円 |

## ●住宅用地と工業用地を公売中

市が造成した成田・桑原土地区画整理事業区域内の土地を先着順に公売しています。

なお、土地の内訳(別表)は2月1日現在の状況です。詳しくはお問い合わせを。

☎ 工業団地整備事務所 ☎ 33-1507

FAXでも情報提供しています。

おだわくらしのテレホンガイド

☎ 33-1266 サービスコード405

|    | No. | 地積                             | 価格           |
|----|-----|--------------------------------|--------------|
| 住宅 | 2   | 216.70m <sup>2</sup> (約65坪)    | 39,331,000円  |
|    | 4   | 273.79m <sup>2</sup> (約83坪)    | 49,692,000円  |
|    | 6   | 187.23m <sup>2</sup> (約57坪)    | 33,982,000円  |
|    | 7   | 202.66m <sup>2</sup> (約61坪)    | 36,782,000円  |
| 工業 | ①   | 1,273.49m <sup>2</sup> (約385坪) | 204,556,000円 |
|    | ②   | 1,002.21m <sup>2</sup> (約303坪) | 178,869,000円 |

## 2月は省エネルギー月間

家庭でできる冬の省エネルギー

冬のエネルギー需用は年々増加し、夏と並んで、エネルギー消費の最も多い時期です。皆さんも省資源・省エネルギーにご協力ください。

●部屋の温度は適温ですか?

厚手のカーテンや、カーベットを使い、暖房温度を1度下げることにより、全国では約43万世帯分の年間エネルギー使用量の節約になります。

●暖房機器のじょうずな活用を

暖房機器は、使い方に合ったものを購入し、日ごろの手入れをきちんとすることで、効率のよい暖房ができます。設置場所や風向きを工夫することでも、より効果的に使えます。

●シャワーを流しっ放しにしませんか

全国でシャワーのお湯を1分間流しっ放しにすると、1年に東京ドーム約200杯分のお風呂が沸かせるほどの石油がむだになります。

●断熱材のじょうずな活用を

住宅の新築や改築のときには、天井、壁、床下などに断熱材を入れたり、窓を2重ガラスにすることで、暖房経費が節約できます。

●太陽の恵みを利用

天気のよい日には、カーテンを開け太陽熱を取り入れたり、太陽熱温水器を利用するなどして、エネルギーの節約に努めましょう。

☎ 環境総務課 ☎ 33-1473

## 合併処理浄化槽設置の補助

市街化調整区域に、個人住宅用の合併処理浄化槽を設置するときは、補助金の制度があります。

☎ 環境保全課 ☎ 33-1481





## 募集

人員、作品、参加者の募集など

### 北條五代祭り 武者行列の参加者

5月3日(祝)の北條五代祭り武者行列に参加しませんか。

募集人員 男女各30人・先着順

- ①男子 役柄は、各隊(槍持・旗持・足軽侍)を中心に編成
- ②女子 女武者隊特別編成

応募資格 16歳以上の方(用意された衣装を着ることができる方)

参加料 1人3,000円(衣装代の一部負担)

申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、現金書留で3月26日(木)までに郵送、または直接

申込 〒250-0014 小田原市城内1-21  
小田原市観光協会 ☎ 22-5002

### 動く市政教室の参加団体

魅力あるまちづくりを市民の皆さんと考えるため、自治会やサークルなどの団体を対象に公共施設見学会を開いています。本市の消防、防災の要である消防本部、皆さんのご協力でごみの減量・資源化を進めている環境事業センター、スポーツだけでなく多目的ホールとしてもご利用いただける小田原アリーナなどを見学してみませんか。お気軽にお申し込みください。

4月～6月の募集日

4月 17・21・22・24・28

5月 8・12・13・15・19・20・26

6月 2・3・9・16・17・19・23

2つ以上の団体が同じ日を希望した場合は抽選となります。

申込 2月27日(金)までに、  
広報広聴課 ☎ 33-1263

### 心理相談員 (非常勤職員)

市の教育相談指導学級で、児童・生徒のカウンセリングなどを行う心理相談員(非常勤)を募集します。

募集人員 1人

勤務日時 週4日 午前8時30分～午後5時

勤務場所 市役所教育相談指導学級

応募資格 大学または大学院で心理学を専攻し、臨床経験のある方(カウンセラー・臨床心理士の資格があればより望ましい)

報酬 市の規定による

申込 2月27日(金)までに、  
教育研究所 ☎ 33-1727

### かながわ・ゆめ国体ボランティア ODAWARAゆめサポーター

10月の国体に向けたボランティアスタッフを募集します。

対象 市内在住・在勤・在学の方(義務教

育修了者)

募集区分

○イベント運営スタッフ 30人

北條五代祭りなど各種イベントでの国体キャンペーン参加

○事務局補助スタッフ 20人

実行委員会事務局での広報・市民参加などに係る事務補助

○広報記録スタッフ 若干名

各種国体関連行事での記録写真撮影

募集期間 2月16日(月)～3月31日(火)

応募方法 電話にて照会を。応募希望者には事務局から申込用紙を送ります。

問 国体推進課 ☎ 33-1661

### 市立病院臨時職員

職種 看護婦・准看護婦、理学療法士、作業療法士、看護婦の夜間勤務専門(病棟)  
[準夜勤午後4時～午前0時30分・深夜勤午前0時～8時30分](応相談)

賃金 市立病院の基準による

問 病院総務課 ☎ 34-3175 内線604

## 健康

保健センター ☎ 47-0820

### 休日診療カレンダー

|          | 内科 | 小児科 | 耳鼻咽喉科 | 眼科 | 歯科 |
|----------|----|-----|-------|----|----|
| 2月15日(日) | ○  | ○   |       | ○  | ○  |
| 22日(日)   | ○  | ○   | ○     |    | ○  |
| 3月1日(日)  | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  |
| 8日(日)    | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  |
| 15日(日)   | ○  | ○   |       | ○  | ○  |
| 21日(土)   | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  |
| 22日(日)   | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  |
| 29日(日)   | ○  | ○   | ○     | ○  | ○  |

場所 保健センター

受付 午前9時～11時30分

午後1時～3時30分

健康保険証をお忘れなく

準夜間診療(内科・小児科)の受付は、  
毎日午後7時～10時

●休日夜間急患診療所 ☎ 47-0823

●休日急患歯科診療所 ☎ 47-0825

●休日夜間急患調剤薬局 ☎ 47-0826

### 予防接種

ツベルクリン反応とBCG

日程 3月9日(月) ツベルクリン反応  
11日(水) 判定とBCG

時間 午後1時30分～2時30分

場所 保健センター

対象 0か月～3歳11か月児

### インフルエンザに注意を!

インフルエンザ流行の季節。  
予防のため、手洗い、うがいを!



## 献 血

・小田原駅東口

2月17日(火)・23日(月)

3月4日(水)・10日(火)・19日(木)・23日(月)

・下曽我公民館

3月7日(土) 2号

時間 午前10時～正午、午後1時～3時30分  
(下曽我公民館は、午前10時～正午、午後1時～3時)

### 3月の乳幼児健康診査など

受付時間 午後1時～2時

場所 保健センター

持ち物 母子健康手帳

\*1歳6か月児は歯ブラシ

\*新しくすくベビークラスはスプーンと歯ブラシ

|                 |                                              |                                              |     |         |
|-----------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------|-----|---------|
| 4か月児健診          | 平成9年<br>11月生                                 | 5日                                           | 12日 | 26日     |
| 8～9か月児<br>健診    | 指定医療機関 無料<br>受診票は後日送付します。                    |                                              |     |         |
| 1歳6か月児<br>健診    | 平成8年<br>8月生                                  | 6日                                           | 13日 | 19日 25日 |
| 3歳児健診           | 平成6年<br>8月生                                  | 3日                                           | 10日 | 17日     |
| マタニティ<br>クラス    | 2日 13日 19日 23日 30日<br>午後1時20分～(30日は午前9時30分～) |                                              |     |         |
| 新しくすく<br>ベビークラス | 16日                                          | 保健センターまで電話申込<br>6～7か月児と保護者<br>受付/午前9時30分～40分 |     |         |
| 定例育児相談          | 11日                                          | 毎月第2水曜日<br>受付/午前9時30分～11時                    |     |         |

### 機能訓練会

平成10年4月から脳卒中後遺症の方を対象に、月2～3回程度、機能訓練会を開きます(1年コース)。手工芸、レクリエーションなどを通して機能改善を図ることが目的です。参加希望の方は保健センターへお問い合わせください。

## お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

### 申告書の様式が変わります

所得税の確定申告書(一般用・年金用・分離用)、青色決算書収支内訳書がOCR用のものに変わります。OCR用の申告書はデリケートですので、丁寧に記入してください。折り曲げたり、汚したりしないでください。

問 市民税課 ☎ 33-1351



## 暮らしを考える消費者のつどい

## ①暮らしの問題交流セミナー

日時 2月26日(木)午後1時30分～3時30分  
 テーマ 遺伝子組み換え食品の安全性  
 内容 消費者、事業者、行政で意見交換  
 助言者 科学ジャーナリスト・川口啓明さん

## ②消費者団体活動展

日時  
 ・2月25日(水)午後1時～5時  
 ・2月26日(木)午前9時～午後4時  
 内容 西湘地区消費者団体の活動内容についての展示  
 場所 ①②とも小田原合同庁舎  
 小田原消費生活センター ☎ 22-1151  
 内線252

## 園芸教室 洋らんの育て方

洋らんのじょうずな管理のポイントを、教材を使いながら説明します。ご家庭の洋らんについての質問があれば、持ち込んでご相談ください。

日時 3月7日(土)午後1時30分～3時  
 場所 フラワーガーデン  
 参加料 500円(植替教材用洋らん苗)  
 定員 50人・先着順  
 申込 フラワーガーデン ☎ 34-2814

## 洋らん展

市内同好会の洋らんの展示会です。

日時 3月4日(水)～8日(日)  
 午前9時～午後4時  
 場所 フラワーガーデン  
 ※草花の即売会は2月22日(日)

きらめき☆おだわら塾  
健康・スポーツ講座

## ■小田原駅前ふらっとスポット

3月7日(土)午後1時30分～3時  
 「人はなぜ病むのか—東洋医学に学ぶ」  
 ・定員30人  
 3月8日(日)午前10時～11時30分  
 「じょうずに食べよう—元気に暮らすために」  
 ・定員30人  
 3月8日(日)午後1時30分～3時  
 「知っておきたい薬の知識」  
 ・定員30人  
 ■小田原アリーナ  
 3月7日(土)午前10時～11時30分  
 「気功太極拳」  
 ・定員20人

3月7日(土)午後3時～4時30分  
 「初めてのジャズダンス」  
 ・定員20人  
 3月8日(日)午前10時～11時30分  
 「体がつらい人のためのやさしい健康法」  
 ・定員20人

3月8日(日)午後1時30分～3時  
 「足心道(足もみ健康法)」  
 ・定員20人

## ■小田原テニスガーデン

3月8日(日)午後1時～3時  
 「中高年のための硬式テニス教室(初級・中級コース)」  
 ・定員各10人

申込 社会教育課 ☎ 33-1720

青年のつどい  
印度にドップリ浸かろう

青年層の仲間づくりを進める青年のつどい。「カレーなる印度の教え」をテーマにインド人講師によるカレーづくりとインド伝承医学のアーユルヴェーダの教えを実践します。

ほかにも楽しい企画を用意していますので、この機会にインドにドップリ浸かってみてください。

日時 3月29日(日)午前9時30分～午後5時  
 場所 中央公民館  
 対象 18歳～概ね30歳  
 定員 30人・先着順  
 参加料 2,000円  
 講師 ロイチョウドウリー・ジョイさん他  
 申込 青少年課 ☎ 33-1724

## 暮らしの大学

期日・テーマ(1日のみの参加も可)

3月10日(火) 薬とその上手な飲み方  
 12日(木) 暮らしに彩りを～カラーコーディネートを楽しむ  
 13日(金) 暮らしやすい住まいづくり～バリアフリーについて考える  
 17日(火) 衣料品の正しい取扱法  
 18日(水) 金融ビッグバンで暮らしはどう変わるか

時間 午後1時10分～3時10分

場所 小田原合同庁舎

定員 70人・先着順

申込 2月16日(月)から、  
 西湘地区行政センター ☎ 22-1151  
 内線252

## 体験学習

## わらぞうりを作ろう

日時 2月22日(日)午前9時30分～午後4時  
 場所 郷土文化館  
 対象 小学4年生・30人・先着順  
 講師 栢山ふれあい農園・曾我保夫さん  
 参加料 350円(教材費)  
 申込 2月15日(日)から、  
 郷土文化館 ☎ 23-1377

## スポーツ

各種スポーツ大会・講習会など

トレーニングルーム  
利用者講習会

それぞれ利用する施設での講習が必要です。事前に申し込みをして受講してください。

日時  
 ■小田原アリーナ ☎ 38-1144  
 対象 中学生以上(中学生は保護者同伴)  
 ・午前9時30分～11時  
 3月1日(日)・11日(水)・21日(土)・29日(日)  
 ・午後6時30分～8時  
 3月3日(火)・19日(木)・27日(金)  
 ■スポーツ会館 ☎ 23-2465  
 対象 16歳以上  
 ・午後6時30分～8時  
 2月18日(水)・28日(土)

## 歩け歩け

## 片瀬旧道、江ノ島道コース・12km

日時 3月8日(日) 雨天中止  
 集合 小田原駅東口に午前9時  
 参加料 300円(交通費別、弁当持参)  
 申込 歩け歩けの会・鈴木 ☎ 22-5241

酒匂川スポーツ広場  
ソフトボール場のご利用を

冬季の芝の養生のため使用中止となっていたソフトボール場が、3月1日(日)からご利用になれます。

申込 小田原アリーナ ☎ 38-1144

## 学校体育施設の利用登録を

平成10年度に小中学校の体育館の利用を希望する方は、3月8日(日)までに小田原アリーナで登録をしてください。

## 登録方法

○継続登録を希望する方 登録証と会員名簿(会員の氏名・住所・電話番号を記したもの)を持参してください。

○新規の登録を希望する方 市内在住、在勤者10人以上で構成するグループをつくり、利用を希望する学校長の承認を得た後に、名簿を添えて登録してください。

申込 小田原アリーナ ☎ 38-1144



2月20日(金)～22日(日)  
 3月3日(火)～5日(木) 12日(木)～17日(火)  
 事業課 ☎ 23-1101



## イベント

各種催しものなど

### 銅門内覧会

4月のオープンに先立ち、内覧会を開きます。市学芸員のガイドにより、いち早くあなたは小田原城博士。



日時 2月22日(日) 午後1時～2時

定員 100人・抽選

申込方法 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を書いて送付。1枚で2人まで申し込みできます。

申込 2月17日(火) (必着) までに、〒250-8555小田原市役所広報広聴課(住所は必要ありません) ☎ 33-1261

### とれたての魚をどうぞ 小田原・港の朝市

3月7日、14日、28日

場所 小田原漁港 西側岸壁

時間 鮮魚は午前9時～

鮮魚以外は午前8時30分～

小田原市漁協 ☎ 22-6617

### 小田原の朝市・目玉商品はみかん

生産者とふれあえる朝市。

日時 2月22日(日) 午前8時～正午

場所 市役所前庭

内容 農産物販売・フリーマーケット

☎ 商工課 ☎ 33-1515



### おだわらシルバー大学文化祭

2月21日・22日 マロニエで開催

学生の皆さんによる歴史・伝承文化・まちづくりなどの研究発表、紙芝居・手品の公演、和綴じ本や手品の教室などに加え、京唄子さん、久能靖さんの講演会もあります。楽しいことが盛りだくさん。詳しくは

広報2月1日号14ページをご覧ください。

■京唄子さん講演会

「人生はまわり舞台～花も嵐も踏み越えて～」

日時 2月21日(土) 午後3時～4時

定員 300人・先着順

■久能靖さん講演会

「話し・接し方」

日時 2月22日(日) 午前11時～正午

定員 300人・先着順

場所 マロニエ

申込 社会教育課 ☎ 33-1712



京唄子さん

久能靖さん

### 本のリサイクルフェア

図書館で不要になった本や市民の皆さんからいただいた本・雑誌を差し上げます。

日時 2月21日(土)・22日(日) 正午～午後4時30分(入場は4時まで)

場所 かもめ図書館

内容 小説・エッセイ・文庫・趣味の本・子供向けの本・雑誌など1人5冊まで。

30分ごとに入場者の総入れ替え。開場1時間前より整理券を配布。

昨年第1回を行い、好評をいただきましたが、大変混雑しましたので、お車でのご来館はご遠慮ください。

☎ かもめ図書館 ☎ 49-7800

### 消防フェア

「防火・防災」情報がいっぱい。はしご車・起震車体験、煙体験、ちびっこ救助体験などのデモンストレーションがあります。

日時 3月7日(土) 午前10時～午後4時

場所 ダイドープラザ西側広場

☎ 消防本部予防課 ☎ 49-4424

### 春の火災予防運動

3月1日～7日

つけた火はちゃんと消すまであなたの火ふせよう！なくそう！車両・船舶火災

### 明るい選挙書道作品コンクール

小学校5年生対象のコンクール。書道を通して選挙のあり方、選挙の大切さを知ってもらおうと、毎年開催され今回で19回目。入選作品50点を展示します。

①2月16日(月)～3月2日(月) 市役所2階市民ロビー

②3月6日(金)～17日(火) マロニエ

☎ 選挙管理委員会 ☎ 33-1742

## こども

児童対象の行事など

### 中央公民館スタディーズプラザ きょうは楽しいひなまつり

日時 2月28日(土)

① 午前10時～正午

② 午後2時～4時

場所 中央公民館

内容 身近な材料を使ったひな人形作り、絵本の読み聞かせ、歌など

定員 各70人・先着順(開始30分前から)

☎ 中央公民館 ☎ 35-5300

### アニメ

A かもめ図書館会場

時間 午後1時30分～

定員 180人・先着順

プログラム

① 2月22日(日) ランボーの秘密(15分)  
ハクちゃん行進曲(児童劇46分)

② 3月1日(日) ウーフはおしっこでできるか？くまの子ウーフ(18分)、杜子春(22分)

☎ かもめ図書館 ☎ 49-7800

B 中央公民館会場

日時 3月14日(土)

① 午前10時～正午 ② 午後2時～4時

定員 各70人・先着順

プログラム 母をたずねて三千里

☎ 中央公民館 ☎ 35-5300

### つくってあそぼうペットボトルのひこうき

日時 2月28日(土)

午前9時30分～11時30分

場所 かもめ図書館

対象 4月に小学校の新1年生になる子と親・20組・先着順

申込 2月15日(日) から、

市立図書館 ☎ 24-1057

## 講座・教室

各種セミナー、講習会など

### 労働問題講演会 男女雇用平等推進事業

テーマは、「男も女もいっしょ・仕事と介護の両立を考える」。

日時 2月28日(土) 午後1時30分～3時30分

場所 中央公民館

講師 鎌倉市社会福祉協議会登録ヘルパー・中田光彦さん

定員 100人・先着順

託児 2歳以上就学前まで(2月20日まで予約を)

☎ 市民生活課 ☎ 33-1854、西湘地区行政センター労働課 ☎ 22-1151内線283



# 広報 おだわら

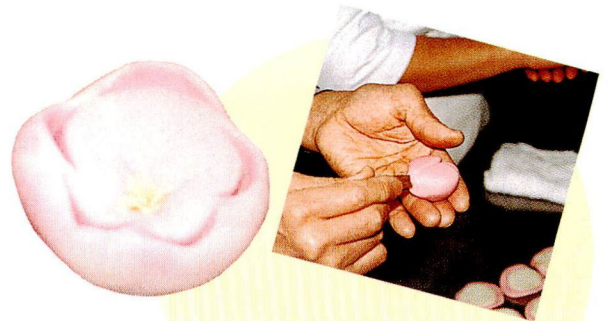
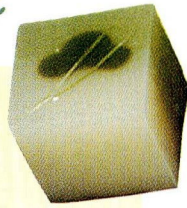
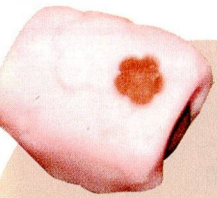
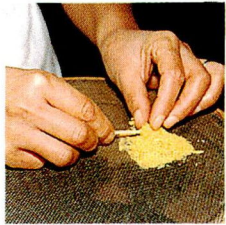
February 15, 1998 No.717

## mmessage

### 豊かな自然がはぐくむ菓子の花

市内のお菓子屋さんをのぞくと、店先には、小田原特産の梅を使ったものなど、四季を彩る美しい和菓子がたくさん並んでいます。小田原のまちに梅の香りが漂う2月、毎年、菓子展示会が開かれ、市内の菓子職人が自慢の腕を披露します。小田原の豊かな自然がはぐくんだ美しい菓子の花たちは、きっと訪れる人々をもてなしてくれるはずです。

## 梅香る招福のまち



## 菓子展示会

2月20日～22日

市内のお菓子屋さんが多数参加し、自慢の和洋菓子を展示即売します。見どころは、菓子職人が創作した「かざり菓子」。細かなところまでよく見てみると、職人技のすばらしさを感じることができます。

また、会場内にお茶席を設けましたので、自慢の和菓子と抹茶をお楽しみください。そのほか、レトロ菓子の即売もあります。子供のころ、駄菓子屋さんに並んでいた懐かしいお菓子が見つかるかもしれません。

日時 2月20日(金)～22日(日) 午前10時～午後5時(22日は4時30分まで)

場所 市民会館

問 商工課 ☎ 33-1513

安政3年(1856)、城主大久保忠愍から新しい菓子を作るように命じられた平井吉兵衛は、小田原の特産である梅干を菓子にすることを思いつきました。これが、小田原名物・甘露梅の始まり。極上の練りあんを淡紅色のぎゅうひで包み、梅酢につけた赤じそでさらに巻いたこの菓子は、上品な味で風味がよく、殿様はこのほか満足されたと言われています。甘露梅は、赤じその風味が大切。小田原は梅干作りが盛んであったため、農家では赤じそを昔から栽培していました。赤じその煮方次第で、味が決まるのだそうです。今でも、市内のたくさんのお菓子屋さんでは、一粒一粒、手作りで作っています。

### 小田原名物・甘露梅

豊臣秀吉は、小田原攻めるとき、千利休を招いて茶会を開いたとのこと。四季折々に茶会が開かれた小田原は、幕末の城主・大久保時代に「茶の文化」が花開きました。茶の湯を好んだ大久保城主は、城に納める菓子を司る商人の位を高くしたため、京都や江戸から優れた菓子職人が小田原に集まってきたと言われています。京都の雅な文化と江戸の粋な気質、そして小田原の恵まれた自然環境が、たくさんすばらしい菓子を作る下地になっているのです。

### 小田原の和菓子物語

